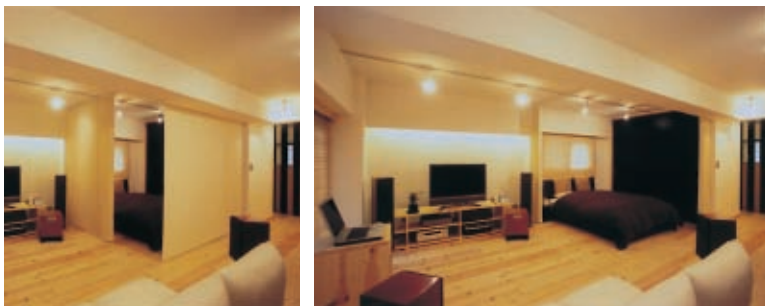




近年、問題となっている南側マンション建設による居住環境の悪化に対応した作品。間取りをオープンに、サッシの断熱性を高め、壁を珪藻土に、床を無垢材に、色味を白と木目クリアーになど、気を付けるべきヒント満載。

リフォーム前後の写真

マンション1階の暗さと結露を解消。夫婦のための思い切り良い大空間。



③ファブリックで仕切れるベッドコーナー。収納の扉はダークとナチュラルのリバーシブルで、気分によって表裏を取り替えられる。



①玄関を入ると間接照明 ②玄関パーティションの飾り柱は濃い色でアクセント付  
かりリビングへと導く。 けした。



④天井を高く取って広がりを出したワンルームのLDK。露出の梁やダクトもデザインの要素とし、間接照明で存在感をカバーした。

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

《リフォームの動機・要望》

1. 夫婦2人住まいのマンションのリフォーム。南側にマンションが建ち、日当たりの悪さと結露に悩まされている。これを、限られた予算でできるだけ明るく快適にしたい。

《リフォームのポイント》

1. 2人の生活に合うよう、3DKの間取りを思い切って見直した。住居中央の和室の結露が特にひどかったので、これをLD空間まで取り込んだ大きなワンルームをつくり、一角にファブリックで仕切るオープンスタイルのベッドコーナーを設けた。

2. 玄関脇の洋室はほとんど納戸として使用していたため、ここに玄関ホールと収納を取り、玄関周りの広さと収納量を確保した。収納上部には間接照明を組み込み、空間を広く見せるとともにリビングへと導くアプローチのデザインとした。  
3. 結露対策として、窓に断熱性を高めるインナーサッシ採用、壁には調湿性のある珪藻土、床にはパインの無垢材を使用した。  
4. 昼間も電気が必要ほどの暗さをカバーするため、全体に白と木目クリアーでまとめ、間接照明で奥行きを出した。

特に配慮した住宅性能： 自然素材 結露解消

データ

所在地	神奈川県川崎市	構造/築後年数	鉄筋コンクリート 造/ 10 年
該当工事面積	32.94 m <sup>2</sup>	該当部分工事費	300 万円
居住者構成	2 人 (大人 <15歳以上)	2 人 子供	人 ペット 4匹
設計者	(株) 東急アメックス	担当者	西野 和彦
施工者	同上	担当者	

リフォーム前

リフォーム後

